

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	久美学園 みどりっこ			
○保護者評価実施期間	R7年12月1日		～	R7年12月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名(13家族)		14名(12家族)
○従業者評価実施期間	R7年12月1日		～	R7年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年12月26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援計画に基づき活動プログラムを実施し、各個人に合わせて教材等を準備し支援している。	・リーダー間での情報共有と活動プログラムの計画と実施。 ・タブレットを使用し利用児の情報をその都度共有している。 ・午前中は身体を動かす活動、午後は制作等座って行う活動をしている。 ・療育や支援についての研修。	・全職員での活動プログラムの話し合い。 ・療育についての研修。 ・個別支援計画の周知。
2	・幼稚園や保育園の日課と同じような日課にしている。 ・季節のイベントをほぼ毎月行っている。	・朝の支度→朝の会→午前活動→昼食→午後活動→スヌーズレン→おやつ→帰りの会と毎日同じ日課で行っている。 ・個々に合わせて着替えの時間を作っている。 ・季節を感じられるように活動プログラムを行っている。	・日常生活に密着した動き(食事、トイレ等)の強化。 ・季節のイベントを増やしていく。
3	・情報発信	・インスタグラムの活用。 ・連絡帳アプリ、コノベルを活用し日頃の様子を伝えたり、何かある時には掲示板等で伝えたりしている。 ・保護者とのやりとりはコノベルのチャットか支援員携帯のメッセージで行っている。	・連絡帳アプリ、コノベルの掲示板への情報を早めに掲示する。 ・インスタグラムの投稿内容を個人・集団等、様々な場面を投稿していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・安全計画の実施。	・全職員に計画の周知ができていない。 ・安全計画の説明が不十分。	・安全計画について説明をする。
2	・家族の交流、地域の交流	・職員の確保。 ・現在いくつか交流を始めたが不定期なため、定期的に行えるようにする。交流できる場所を増やしていく。	・毎月交流できるように計画を立てていく。 ・家族間で交流できる場所と機会を作る。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和8年1月5日				
久美学園 みどりっこ						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	・ テーブルの置き方を工夫している	・ 人数が増えて狭く感じる
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1		・ 2対1で配置しているので、利用児と支援員の組み合わせを工夫していく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	・ 概ねバリアフリーになっている	・ 扉や机など工夫が必要だと感じる ・ 対比的には十分だが、もう少し余裕がほしい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2	・ スペースを作る場所はある	・ スペースを活かせていない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	4		・ 振り返りは足りていない ・ パートが会議等参加できていないため、振り返りづらい
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	3		・ 改善の優先度を把握しきれていない ・ 保護者の意見・評価を把握していない
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		・ 外部評価をしていない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7			・ 時間の調整が難しいことがある
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1		・ 公表している場所を伝える
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1		・ 会議に参加できない職員の意見を前もって聞く機会を作る
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1		・ 共有されているが、支援に活かしきれていない部分がある
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		・ 個別支援計画の周知をする
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	5		・ リーダーのみで行っていることが多い
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1		・ リーダー以外の意見を聞いていく

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			・打ち合わせはされていないが、掲示をして共有・確認している ・ほぼ行っているが出来ない時もある ・時間がとれない
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	5		・打ち合わせはされていないが、掲示をして共有・確認している ・必ずではない ・時間がとれない
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	3		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2		※1名未回答
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	1		※4名未回答 ・職員に周知していく
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7			
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			※1名未回答 ・契約時等に説明していることを伝える
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1		・個別支援計画作成時にどのような話をしているのかの記録をみてもら
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	6		・保護者会等のように進めていくか検討していく
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7			
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	5	
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	1	5		※1名未回答 ・BCPは策定されたが、みどりっこのみとしての訓練はしていない
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		・フェイスシートをみてもらう
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	2		※1名未回答 ・安全計画の説明をする
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2		※1名未回答 ・安全計画の説明をする
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7				

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 久美学園 みどりっこ

公表日 令和8年1月5日

利用児童数

令和7年12月末日(15名/13家族)

回収数 14名/12家族

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・とても広い ・事業所も園庭も広くのびのびと活動できている ・活動スペースが広く、園庭も開放的で子どもが過ごしやすいと感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境で活動できるように今後とも整備していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思う ・いつもたくさんの職員がいるので安心して登園できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心してお子様を預かれる人数配置をしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと設備で導線も良い ・写真が貼ってあったり、一日の予定なども視覚的にわかりやすくなっている ・視覚的な情報を取り入れやすいような広い廊下や大きなドアや園庭が見える窓があり良い空間だと感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様たちが活動しやすく、成長発達していけるように環境を整備していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・キレイに整理されている ・清潔感のあるフローリングやリラクスできるスペースが設けられており子どものリズムに合わせた空間で過ごせると感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・これから清潔で心地よく過ごせる環境を作っていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせて支援している ・子どもの特性や性格をよく理解している ・時々作業療法や理学療法の専門士さんがいらっしゃるとのこと、専門支援ありがとうございます。言語聴覚士プログラムなどもあったら嬉しい。 ・親以上に子どものことを理解してもらい、教えてもらっている ・まだ入所して間もないですが、特性を理解し関わりを持っていると思う。(距離感等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中、保護者との面談を通してお子様の特性を理解し支援していきます。 ・作業療法士、理学療法士とも連携を図り、成長を支援していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					<ul style="list-style-type: none"> ・これから継続して支援プログラムを実施していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの考えに沿って考えてくれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画について職員が理解し、保護者へ説明していきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の意見や今後の支援、移行について説明をしています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					<ul style="list-style-type: none"> ・活動を行いながら計画に沿った支援をしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12				<ul style="list-style-type: none"> ・季節やイベント等も含めて良く工夫している ・手先をつかう遊びなどは毎回違ったものが取り入れられていて楽しそう ・季節行事や身体を動かすこと、感覚を楽しむことなど多岐に渡る経験をさせてもらっていると感じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベントを月に1回は実施していきます。 ・お子様が興味関心を持てるように活動プログラムを工夫していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・行く機会がないのでもう少し交流があってほしい。 ・おまつり等で交流もある ・入所のお子さん達と交流する機会があるので刺激になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在保育園と幼稚園と交流することができています。今後は回数を増やしていきたいようにします。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に書類の説明をしています。不明な点があるときにはその都度説明を補足しています。 	

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				・きちんと説明があった	・お子様に合った児童発達支援計画を作成していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	1	3	・参加できる研修会はわからないが、相談にはのってくれる ・保護者が参加できる勉強会のようなものがあると嬉しい ・研修やプログラムなどがあれば参加したい	・個別での相談、面談は行っています。 ・保護者向けの勉強会・研修について検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12				・毎日アプリで細かく伝えてくれる ・細かいことでも日常の様子を聞いてくれたり、教えてくれるので共通理解はしっかりとできています ・その日あった出来事や担当の方とのやり取りなどを細かく伝えてくださり安心できる	・連絡帳アプリを活用し活動の様子を伝えていきます。 ・送迎のときに直接お話をさせていただいています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11			1	・定期的に面談があり、相談にのってくれる	・6か月に1度は必ず個別支援計画の交付を行い、保護者の方が気になることがあった時にはすぐに話をする時間をとります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				・とても良く話を聞いてくれてありがたい ・いつでも肯定的に受け止めてくれるので安心感がある	・活動内容を発信し共感的に支援していることを伝えていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2		3	・個別でも良いので参観があったら父親も関わったり知る機会があれば良いと思う ・保護者会はないが、おまつり等のイベントがある ・イベントごとなどで保護者同士話ができる機会があったり、兄弟も参加できる ・久美学園のイベントに声をかけてもらってよかった。保護者と話できる機会が持ててよかった。 ・保護者会があれば参加してみたい ・兄弟の問題に直面しているので、支援員などがあれば知りたい	・保護者の集まりやきょうだい向けのイベントがほとんど出来ていないので、計画を立てられるようにします。 ・法人全体のイベントや学園のイベントに参加できるようにします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			2	・良く対応されている	・すぐに対応できるように体制を整えています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					・配慮していることを伝えていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11			1	・専用アプリやインスタグラムで確認できるので助かっている ・SNSで様子が見れるので助かる ・行事の予定なども早くから掲載している ・インスタの更新楽しみにしている。様子がわかりやすく、子どもとも共有できて嬉しい	・SNSの発信をイベント、活動とごまめにしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					・個人情報の取扱いについて周知していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			2	・防犯訓練をやっていると思う	・各マニュアルの説明をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			5		・非常災害についてお知らせしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12					・安全計画についてわかりやすく周知していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2	・細かく伝えてくれたり、すぐ対応してくれる ・たまにけがをしてしまった時は、すぐに電話等で知らせてくれる	・お子様に何かしらの変化があればすぐに連絡をしています。

満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12			<ul style="list-style-type: none"> ・職員のみなさんを信頼している様子がよく見られる ・安心感しかありません ・とても楽しそうに通所している 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が安心して楽しく通えるように、保護者の方と話をしながら環境を整えていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12			<ul style="list-style-type: none"> ・みどりっこでも笑顔が増えたようで、とても楽しそうに通っている ・ほぼ毎日ニコニコ通っている ・毎日楽しみに通っている ・いつも楽しく活動している様子なのでとてもありがたい ・みどりっこの日を楽しみにしているのが、表情や声色から伝わってくる ・帰ってきた時の機嫌の良さ、笑顔・話す内容から楽しく過ごせたんだなあと感じる ・帰ってきてすぐにみどりっこ行く？と言いつぐく楽しみにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が笑顔で通えるように、職員の受け入れ体制や活動プログラムを工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回いろいろな活動に参加させてもらっている ・成長を感じさせてくれる場所なのでとても満足している ・難しい特性に配慮して支援してもらい感謝している ・大満足です。みどりっこがなければ、今頃家族共々どうなっていたことか。ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様にも保護者の方にも満足してもらえるよう、活動プログラムの内容や家族支援等考えていきます。